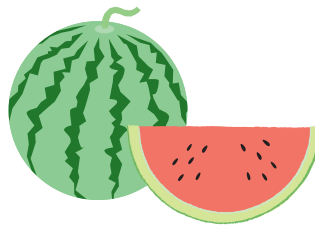


6月1日  
～7月1日

戸籍に関する情報は  
ホームページ上では  
掲載致しておりません



支援復興島部良永  
介之敬亭遊三  
会演独一ティーチャー  
「笑わんといかんぜよ」  
錦江町から  
とどけ笑いの力!!  
口永良部島へ!  
入場無料  
笑った分だけ募金箱へ

日時：平成27年8月9日(日)  
開場 13:30 開演 14:00  
会場：錦江町文化センター

お問い合わせ先  
錦江町教育委員会 生涯学習チーム TEL0994-22-0517

## ■新品種?黒ニンニク



【白ちよん】

「黒ニンニクの栽培方法を教えてください。」と、役場に町民の方が訪ねて来られた。

対応した職員は、黒ニンニクという言葉と、食したら体に良いという事は最近よく耳にして知っていたが、その品種や栽培方法については聞いたことが無く、チンパンカンパン。

農業に詳しい職員に問い合わせようと、経済関係職員のところへ案内し、ようやく黒ニンニクの作り方が判明した。

黒ニンニクは、土の中でなく、鍋の中で作るのだ。元々は白色をしている普通の生ニンニクを、炊飯器の保温状態のような高温高湿の環境に3週間ほど置くことで、熟成して黒色になるという。(※炊飯器を一度使用すると臭いが移り、他の用途に使えなくなる)

「黒ニンニクを作るのなら、まずは(普通のニンニクと)炊飯器を購入してくださいね!」と、答えたとか:

このコーナーでは、皆様から寄せられた、面白い話、エピソードを紹介していきますので、皆様の投稿をお待ちしています。

【連絡先】錦江町企画課  
TEL 0994-22-3032

## 今月のおすすめ本



かいけつゾロリの  
じごくりょう  
原 ゆたか / さく・え



西中郡自治会  
邊志切 心楽さん

ゾロリは、天国にいるママに会いに行きました。そうしたら、かいだんがあつて、それは、地ごくにつながるかいだんでした。

ゾロリたちは、生きて帰るために、えんま大王と7つのしょうぶをします。さいしょは、したぬき地ごくです。えんま大王は、一番強力なパンチでゾロリのしたをつかみました。するとゾロリのしたは、どんどんのびていって、えんま大王のすがたは、見えなくなりました。なぜかと言うとゾロリは、ガムをかんでいたからです。

おもしろい本なので、ぜひ読んでみてください。



鳥井戸自治会  
中道 昭子さん



捏造の科学者  
STAP細胞事件  
毎日新聞科学環境部 須田 桃子 / 著

たった一年前 新聞やテレビで、世紀の発見に一喜一憂していたことが遠い昔のようです。

図書館でこの本を見つけ読んでみることに…熱狂から疑惑、憤り論文の不正、撤回 笹井副センター長とのメールやりとり、自殺理研の対応、小保方チームリーダーのこと、日々のなごれが細かく深い取材で解明されます。まるで、推理小説のようです。

興味深く読みました。皆様もどうぞ手にとってみてください。